



中国・四国セミナー

in Okayama

午前の部 (9:30-12:00)

看護師が行った胸骨圧迫に過失があった等として提訴され、医療機関が敗訴した裁判例で学ぶ、心肺蘇生の要点と、医療事故の法的責任の基礎

1. 診療所で処置中に生じた心肺停止について医療機関が敗訴した、上記の裁判例の要点

田中信一郎(福山大学教授/国立病院機構 徳島病院 前院長)

2. 救急蘇生の要点と改訂版ガイドライン(JRC):事務職員を含めた全職員に対する救急蘇生教育の重要性

丸川征四郎(医誠会病院 名誉院長/兵庫医科大学 前救急災害医学教授・救命救急センター長)

3. 医療事故の法的責任:過失の判断に診療・看護ガイドラインが与える影響

島幹彦(愛知県弁護士会)

午後の部 (13:00-15:00)

1. 臨床倫理とは何か。医療機関の管理者、医療従事者には、問題対応において何が求められているか?

前田正一(慶應義塾大学大学院 教授)

2. 開示できる医師記録・看護記録:あなたが作成した急変対応等の記録は、何を改善すべきか?

嶋崎明美(国立病院機構 姫路医療センター 内科医長・教育研修室長)

会員セミナー (15:15-16:15)

模擬カルテ開示:医療者役・患者役を通して学ぶ記録の改善点

嶋崎明美(国立病院機構 姫路医療センター 内科医長・教育研修室長)

※会員の方を対象としたセミナーです(当日入会者も参加いただけます)。

◆申込方法:①当研究会ホームページからのお申込み (<http://plaza.umin.ac.jp/dhsc/>)

②FAXによるお申込み(申込用紙に必要事項記載のうえ、020-4664-1995 へ送信)

◆日時:平成30年12月22日(土) 9:00より受付

◆場所:岡山国際交流センター(岡山県岡山市北区奉還町2丁目2-1)

◆対象職種:医療関係者など(受講証明書を発行します)

◆参加費:会員4,000円(事前入会含む) 非会員5,000円(全て税込)

30歳以下の正規課程の学生:無料(受付で、学生証の提示をお願いします)

※1 当日申込(事前申込者のうち、参加費の未納者を含む) 7,000円(研究会会員6,000円)

※2 当日参加されない場合でも、ご入金後の返金は致しかねますので、あらかじめご了承ください

◆事前申込締切:平成30年12月14日(金) ※先着順で定員(350名)に達し次第締め切ります

◆問合せ先:FAX:020-4664-1995 E-mail:infosmcm-group@umin.ac.jp(お問い合わせ専用)